

ある日の育児日記から

(67)

佐藤 和代



有は四歳。幼児クラスに進級してからほとんど毎朝、私と別れるとき泣いています。保育園ももう四年目だというのになまだ慣れないのかしらね。私の友人の間でも有は「佐藤さんの甘えん坊」で通っています。「お母さんが甘やかしているんじゃないの」なんて言われたりするけど、それはちょっと違うと思う。有は、場慣れ・人慣れに、やたらと時間がかかるのです。知らない人が大勢いる所に行ったりすると大変。いきなり硬直して親にしがみついてくる。この状態を我が家では、「有がかたまっている」と言います。

二・三時間待ってくれば、普段の姿が見られるのだけど、パーティーなんかだと終ってしまいうから「かたまってる」有しか見たことのない人も多いはず。ここだけ見て性格を判断されると困るんだな。本当はけっこう面白い子なのに、ずいぶん損しているんじゃないかしら。親としては少し残念です。

もっとも、全然ものおじしな子というのも考えものです。圭の方は、この前、新宿の地下道で、ダンボールでお休み中のホームレスおじさんにトコトコ近付いていって、「おじさん、何してるの?」と聞いていました。もう、圭はもっと人見知りしてよ。有に少し分けてもらえない?



園外リ小学校より、学童にクラスに学年に... たいはあ便利パニック。